

第1章 法人向けインターネットバンキングのご利用にあたって

1. 特徴

本サービスは、インターネットを利用してお客様のパソコンから総合振込、給与・賞与振込、都度振込、口座振替等の法人向け取引を行っていただくことができるインターネットバンキングサービスです。

2. 利用条件

本サービスをご利用する条件は次のとおりです。

(1) 利用端末

利用端末の推奨環境については、以下のURLを参照ください。

No	区分	URL
1	ワンタイムパスワード利用あり	https://www.shinkin.co.jp/info/houjincl_k/kankyo_02.html
2	ワンタイムパスワード利用なし	https://www.shinkin.co.jp/info/houjincl_k/kankyo.html

(2) 通信環境

インターネットに接続できる通信環境であれば回線の種類に制限はありませんが、通信環境により画面表示に時間がかかる場合がありますので、ISDN、ADSL、光ファイバー回線でのご利用を推奨いたします。

(3) Eメールアドレス

完了通知や異常通知等の重要な連絡をEメールにて通知するため、Eメールアドレスをご用意ください。

なお、携帯電話でのメール受信も可能です。

(4) プリンタ

各種帳票印刷や画面のハードコピーをするためにプリンタが必要となります。

3. 利用者管理

本サービスでは、1契約で複数の利用者を設定することができ、それぞれの利用者が各種取引をご利用いただくことができます。また、利用者ごとに利用権限を設定することで、業務に合った形で、しかも安全に取引を行うことが可能です。

本サービスの利用者は、3種類の利用権限（「管理者」「承認者」「一般者」）によりお客様IDとして管理していただきます。

(1) 管理者とは

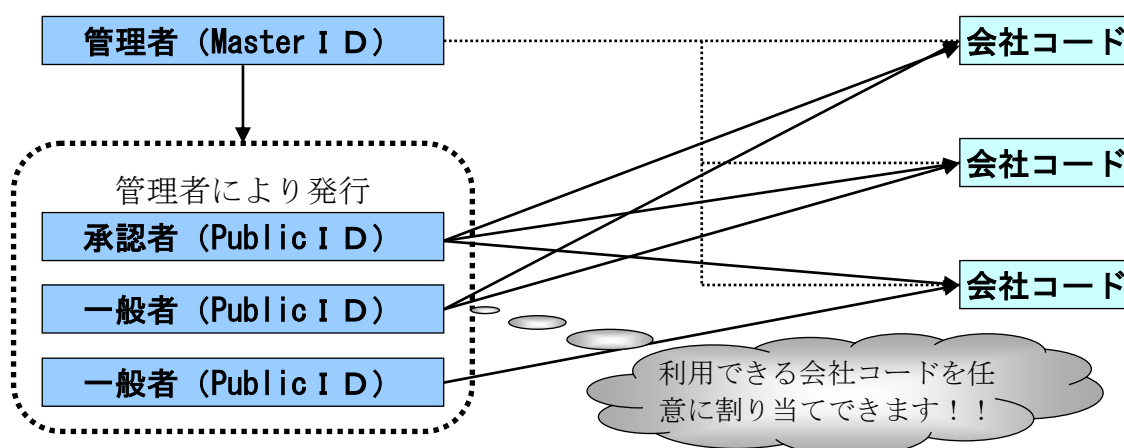
本サービスの利用責任者で、本サービスに用意されているすべてのサービスをご利用いただけます。

管理者は1契約1名で、当金庫から『Master ID』を1ID発行いたします。

(2) 承認者および一般者とは

承認者とは主に振込・口座振替データの承認処理を行う利用者とし、一般者とは主に振込・口座振替データの作成処理を行う利用者とします。

承認者および一般者のお客様ID（Public ID）は、合わせて最大99個まで管理者により発行できます。



(注) 会社コードとは、決済口座に付与された番号とします。

4. 権限管理

利用権限別のサービスは次のとおりとします。

なお、管理者は承認者および一般者の利用権限をお客様 I D 単位に変更できますので、利用者に応じた管理を行っていただけます。

お客様の本サービスの契約内容によっては、ご利用いただけない機能もあります。

<利用権限別サービス一覧>

○：利用可能 ×：利用不可

カテゴリ	サービス		利用権限		
			管理者	承認者	一般者
各種照会	残高照会		○	○	○
	入金明細照会		○	○	○
	取引状況照会	総合振込	○	○	○
		給与・賞与振込	○	○	○
		都度振込	○	○	○
口座振替		○	○	○	
振込・口座振替	総合振込		○	○	○
	給与・賞与振込		○	○	○
	都度振込		○	○	○
	口座振替		○	○	○
	WEB承認業務	総合振込	○	○	×
		給与・賞与振込	○	○	×
		口座振替	○	○	×
	外部ファイル登録	総合振込	○	○	○
		給与・賞与振込	○	○	○
口座振替		○	○	○	
手数料照会	振込手数料照会		○	○	×
	口座振替手数料照会		○	○	×
	先方負担手数料設定		○	○	×
契約情報登録・照会	企業情報照会		○	○	○
	振込契約情報	総合振込	○	○	○
		給与・賞与振込	○	○	○
		都度振込	○	○	○
	口座振替契約情報		○	○	○
利用開始登録		○	×	×	
明細情報登録・照会	振込先明細登録	総合振込	○	○	○
		給与・賞与振込	○	○	○
		都度振込	○	○	○
	口座振替明細情報		○	○	○
管理機能	I Dメンテナンス		○	○	○
	I Dロック解除		○	×	×
	カレンダー管理		○	○	×
	利用履歴照会		○	×	×
	WEB-F B取引停止		○	×	×
	ワンタイムパスワード認証情報管理		○	×	×

5. WEB承認業務

作成された総合振込、給与・賞与振込、口座振替データを承認者がチェックする機能としてご利用いただけます。作成されたデータに不備がある場合は差戻し処理を行い、データの修正を行うことができます。

なお、総合振込および給与・賞与振込の外部ファイル登録にて1000～2000明細の持込を行った場合は、WEB承認の前に承認予約処理が必要となります。

6. セキュリティ

本サービスでは、お客様のデータをインターネット上で安全に授受するために、最新のセキュリティ対策を行っています。

主なセキュリティ対策は以下のとおりです。

(1) ログイン時の認証

ログイン時の認証方式は「電子証明書方式（注）」とします。

(注) ログイン認証時に「電子証明書」と「ログインパスワード」を用いて認証を行います。

電子証明書方式では、あらかじめ利用者端末にインストールされている電子証明書を提示した後、電子証明書提示者のログインパスワードにより本人認証を行います。そのためフィッシング等の被害によりパスワードが漏洩した場合でも、IDとパスワードのみでのログインが不可となります。また、正規のユーザであっても電子証明書がインストールされていない端末からのログインができないため、利用者の端末を特定することができます。

◎電子証明書とは

電子証明書とは、個人および利用する端末を特定するための電子的な身分証明書のことです。電子証明書をご利用の端末に登録し、ログイン時に電子証明書を提示することで、お客様ご自身であることを確認いたします。電子証明書方式をご利用することにより、利用する端末を特定することができるので、インターネットバンキングの不正利用防止に効果があります。

(2) 認証管理

お客様ID毎に設定した5種類のパスワードによる認証管理を行います。

パスワード種類	用途
ログインパスワード	ログインで使用していただきます。
登録確認用パスワード	振込・口座振替データの登録で使用していただきます。
承認用パスワード	WEB承認業務で使用していただきます。
都度振込送信確認用パスワード	都度振込データの登録で使用していただきます。(都度振込は承認用パスワードでの認証は不要)
ワンタイムパスワード	各種振込データの登録およびWEB承認業務で使用していただきます。(ワンタイムパスワード認証を利用している場合のみ)

■パスワード誤入力について

5種類のパスワードについて、パスワード入力を6回連続（注）で誤った場合は、該当のパスワードがロックされ、ロックされたパスワードを使用する取引のご利用ができなくなります。

<対応方法>

パスワード種類	I D種別	解除方法
・ログインパスワード ・登録確認用パスワード ・承認用パスワード	Master I D	当金庫に連絡してください。
・都度振込送信確認用パスワード ・ワンタイムパスワード	Public I D	企業の管理者により解除を行って対応してください。

(注) ワンタイムパスワードは、ご利用のトークンでパスワード入力を11回連続で誤った場合にロックされます。(同一トークンを利用する各利用者の連続誤り回数は蓄積されます)

■重複ログイン規制について

同一の利用者 I Dによる重複ログインはできません。

(3) 256 ビット SSL に対応している暗号通信方式を採用

SSL とは、「Secure Socket Layer」の略。インターネット上で、データ通信を行う際に利用される暗号通信方法の1つです。法人 IB サービスでは、そのなかでも、現時点でもっとも解読が困難といわれている256ビットに対応したSSL方式を採用しておりますので、インターネット上でのお客様との情報のやりとりは安全に行われます。なお、Windows XP においては、SSL が機能しない脆弱性が指摘されているのでご注意ください。

(4) EV-SSL 証明書を採用

EV-SSL 証明書とは、「Extended Validation SSL 証明書」の略で、認証局の厳格な審査をクリアした企業だけが導入可能です。「Internet Explorer 8.0」等の高セキュリティのブラウザから法人 IB サービスにアクセスした際に、ブラウザのアドレスバーが緑に変わり、ホームページの運営企業名もしくは証明書を発行した認証局名の情報が表示されるため、フィッシングサイトとの判別が視覚的にできるようになります。

(5) 強制ログアウト

本サービス利用中に15分以上何も取引を行わない場合は、強制ログアウトとなり本サービスの利用ができなくなります。

継続してサービスを利用するためには再度ログインを行ってください。

(6) ブラウザ操作における禁止操作

本サービスでは、画面間でのデータや認証情報の整合性を保つため、ブラウザ標準機能を利用した画面遷移は原則禁止としています。

そのため、万が一使用された場合はエラー画面を表示し、以降のサービス利用ができなくなりますので、再ログインしてください。





■「お気に入り」および「履歴」を使用した画面遷移

ログイン後のサービス画面では「お気に入り」および「履歴」を使用した画面遷移を禁止します。

ただし、ログイン画面は上記操作を使用した画面遷移を可能としますが、接続失敗については、お客様の利用環境に依存するため、動作保証は行いません。

なお、上記操作にはキーボードのファンクションキーによる操作も含まれます。

■標準ボタンを使用した画面遷移

標準ボタン（：「進む」、：「戻る」、：「中止」、：「更新」）による画面遷移を禁止します。

なお、上記操作にはキーボードのファンクションキーによる操作も含まれます。

■右クリックの禁止

ウィンドウ上でマウスの右クリックを利用した操作を禁止します。

■URL直接入力による画面遷移

URLを直接入力した場合の画面遷移を禁止します。

(注) URL：Uniform Resource Locator の略で、インターネット上に存在する情報資源（文書や画像など）の場所を指し示す記述方式。

(7) セキュアメールを採用

Eメールに電子証明書を利用した電子署名を付与します。（セキュアメールIDを導入）Eメールの送信元の実在性、およびEメールの内容が通信途中で改ざんされていないことの確認ができ、フィッシング対策として有効です。

なお、S/MIME※未対応のEメールソフトウェア（ウェブメール、モバイルやスマートフォンのメールソフト等）では電子署名をご利用いただけません。

※S/MIME（エスマイム）とは、「Secure Multipurpose Internet Mail Extensions」の略。電子メールの暗号化方式の標準です。

(8) ソフトウェアキーボードの利用

本サービスでは、ログインパスワードを入力する際に、通常のキーボード以外にソフトウェアキーボードを利用した入力ができます。ソフトウェアキーボードは、呼び出した専用画面上のキーボードをマウス操作するため、キーボードの入力を盗み取るタイプのスパイウェア対策として有効です。

ソフトウェアキーボードを利用する場合は、ソフトウェアキーボードのリンクをクリックします。

《ログイン画面》

ログイン

以下の項目を入力して、「ログインボタン」を押してください。

お客様ID:	<input type="text"/>
ログインパスワード:	<input type="password"/> ソフトウェアキーボード入力 (使用法)

《呼出し後画面》



キー配置は毎回異なります。

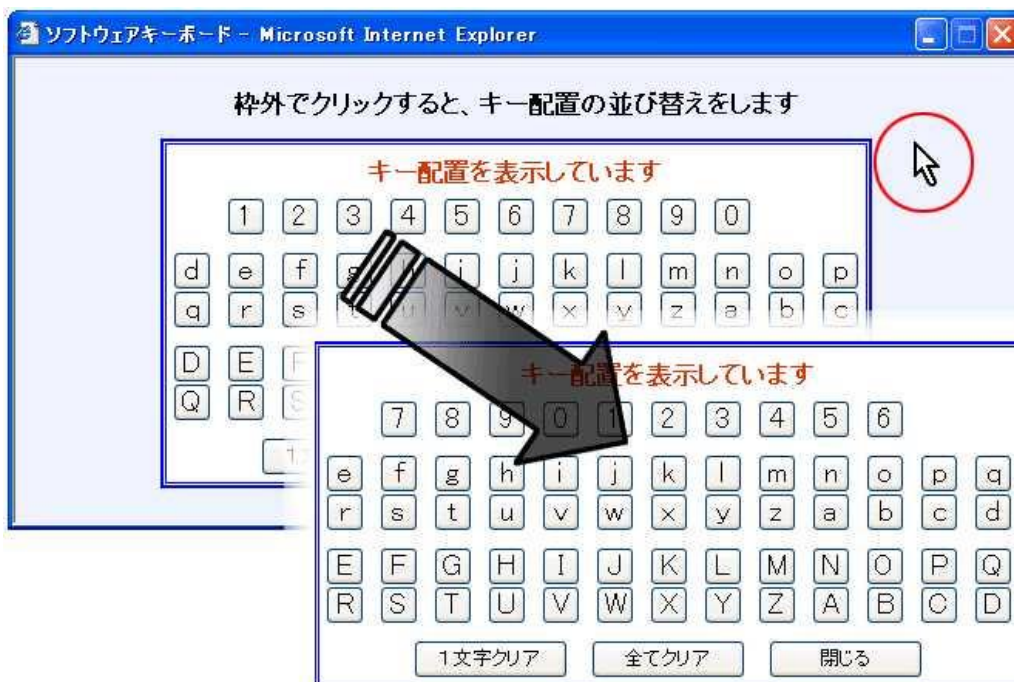
- ① クリックすると、数字が入力できます。
- ② クリックすると、小文字の英字が入力できます。
- ③ クリックすると、大文字の英字が入力できます。
- ④ クリックすると、入力した文字を1文字クリアします。
- ⑤ クリックすると、入力した文字を全てクリアします。
- ⑥ クリックすると、ソフトウェアキーボードを閉じます。

《文字の非表示》



カーソルが枠内にある場合は文字を表示しません。

《キー配置の並び替え》



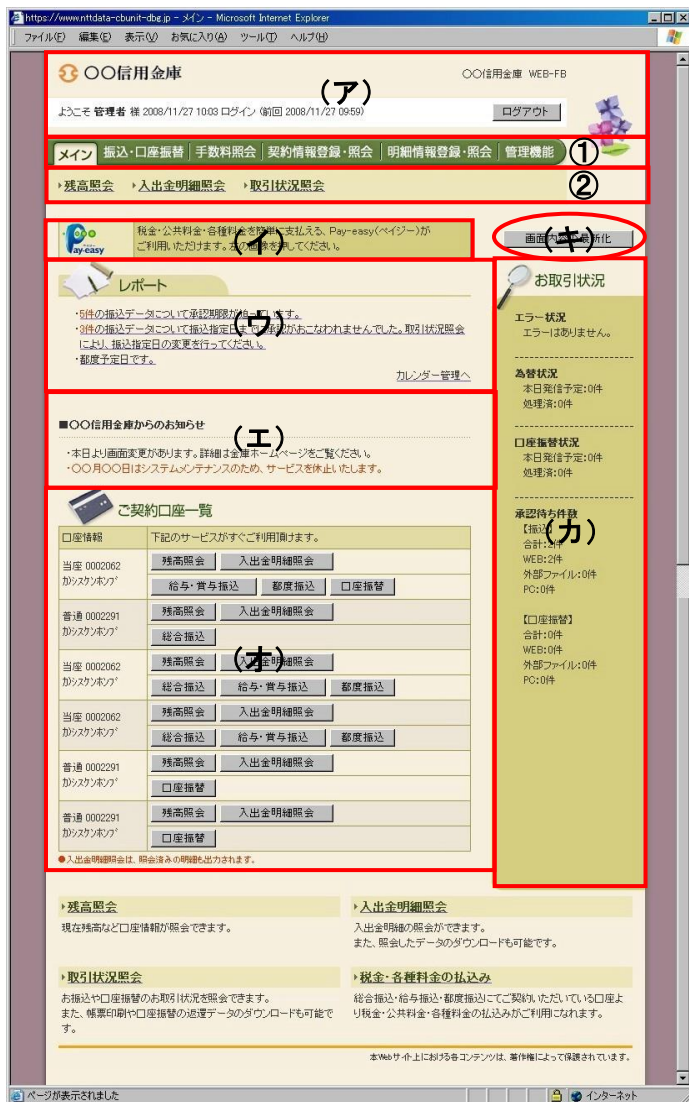
枠外でクリックするとキー配置を並び替えます。

7. メイン画面構成

メイン画面とは、ログインした後に表示される画面で、各サービスメニューや取引状況等を表示します。

なお、お客様の本サービスの契約内容によっては、ご利用いただけない機能もあります。

《メイン画面イメージ》



(ア) ヘッダー表示部

ログイン情報やメニュー情報等を表示します。

なお、ヘッダー表示部は全取引画面に表示されます。

① グローバルメニュー

法人インターネットバンキングにて取扱いできるサービスを分類したメニューを表示します。

② サブメニュー

各グローバルメニューに分類されているサービスを表示します。

なお、利用不可のサービスメニューは表示されません。

(イ) マルチペイメントサービスリンク

WEB-FBでのマルチペイメントサービス利用金庫については、マルチペイメント（税金・各種料金の払込み）へのリンクを表示する。

リンクをクリックすることでマルチペイメントサービス画面を表示することができます。

(ウ) レポート表示部

エラーメッセージやお客様が設定したメモ情報等を表示します。

メモ情報はカレンダー管理機能にて設定します。（詳細は「第1章 8. レポート表示」参照）

(エ) お知らせ表示部

当金庫からのお知らせを表示します。

(オ) 契約口座一覧表示部

契約している口座でご利用いただけるサービスのショートカットメニューを表示します。

ショートカットのボタンをクリックすることで各業務画面を表示することができます。

(カ) 取引状況表示部

エラー状況（詳細は「第1章 9. エラー通知」参照）、為替・口座振替の処理状況、承認待ちの状況を表示します。

(キ) 画面内容の最新化

メイン画面を最新表示する場合にクリックします。

8. レポート表示

メイン画面にエラーメッセージやお客様が設定したメモ情報を最大5件まで表示し、5件以上のメッセージ通知対象情報がある場合は、「更にレポートを見る」から別画面を開き閲覧することができます。

なお、レポート表示は指定日の新しいものから表示し、いくつかのメッセージが同日付で存在した場合、優先順位の高いものから表示します。

<レポート出力メッセージと表示優先順位>

順位	通知メッセージ	通知条件	表示期間
1	N件の振込データ（口座振替データ）について承認期限が迫っています。	企業承認の必要な「承認待ち」データが存在する。	（総合振込） 指定日 5 営業日前～当 日 期限時間以内まで （給与・賞与振込、口座 振替） 指定日 5 営業日前～ 1 営業日前まで
2	MM/DD分の振込データについて、N件の持込がエラーになっています。	振込指定日当日、為替の発信最終時刻までに振込処理が正常に完了しなかったデータが存在する。	指定日当日～5 営業日
3	MM/DD分の都度振込データについて、N件の持込がエラーになっています。	振込指定日当日、為替発信処理で振込処理が正常に完了しなかったデータが存在する。	指定日当日～5 営業日
4	MM/DD分の口座振替データについて、N件の持込がエラーになっています。	指定日の前営業日の期限時刻までに登録が正常に完了しなかったデータが存在する。	指定日当日～5 営業日
5	MM/DD分の口座振替持込について、N件の返還データが存在します。	発信後、状況が「発信済（結果有）」となっている持込が存在する。	返還媒体作成日～5 営業日
6	N件の振込データ（口座振替データ）について振込（振替）指定日までに承認が行われませんでした。取引状況照会により、振込（振替）指定日の変更を行ってください。	振込（振替）指定日までに承認されなかった企業承認の必要なデータが存在する。	（総合振込、給与・賞与振込、口座振替） 当 日 期限時間以降～翌 営業日
7	MM/DDは振込（都度・口振）基本料の徴求予定日です。	徴求予定の振込（都度・口振）基本料が存在する。	手数料徴求日 5 営業日 前～当日
8	MM/DDは振込（都度・口振）手数料の徴求予定日です。	徴求予定の振込（都度・口振）手数料が存在する。	手数料徴求日 5 営業日 前～当日
9	MM/DD分の振込（都度振込）データについて、N件の振込取引が正常に発信されました。	決済処理が完了し、正常に為替発信が行われている振込データが存在する。	発信当日～5 営業日
10	MM/DD分の口座振替データについて、N件の口座振替取引が正常に発信されました。	正常に発信された口座振替データが存在する。	発信当日～5 営業日
11	（カレンダー登録内容）	カレンダー管理機能で登録したデータが存在する。	カレンダー当日

順位	通知メッセージ	通知条件	表示期間
12	前回、ログインパスワードを変更してから**日経過しています。YY年MM月DD日までにログインパスワードの変更を行ってください。	ログインパスワードの変更期限を迎える場合。	変更期間内（前回のログインパスワード変更日＋変更期間－アラーム期間）

9. エラー通知

メイン画面の取引状況表示部にお取引のエラー状況をお知らせします。企業承認前エラーは「エラー状況（承認前）」、企業承認後エラーは「エラー状況（承認後）」に表示します。なお、企業承認不要としている場合は「エラー状況」に表示します。

(1) 表示するエラーの種類とエラー表示消去のタイミング

画面出力メッセージ	出力タイミング	消去タイミング
資金不足	資金決済・確保時点で資金不足となり、エラーとなった時点。	資金不足が解消し、資金決済・確保が正常終了した時点。
【為替】／【口座振替】エラー	持込時点	金庫運用にてエラー補正を行い持込単位のエラーが解消された時点。（金庫運用にてエラー解除されなかった場合は指定日の1ヶ月後の翌営業日）

*メイン画面の自動更新は行われないので、エラーが解除された後、「画面の最新化」を行ってください。

(2) 【為替】／【口座振替】エラーの詳細

① 持込エラー内容

No.	種別	エラー
1	為替振込	二重持込
2		振込指定日（期限過ぎエラー含む）
3		仕向店舗番号
4		預金種目
5		口座番号
6		合計件数
7		合計金額（限度額含む）
8	口座振替	二重持込
9		振替指定日
10		合計件数
11		合計金額
12		付替金出金
13		資金送付

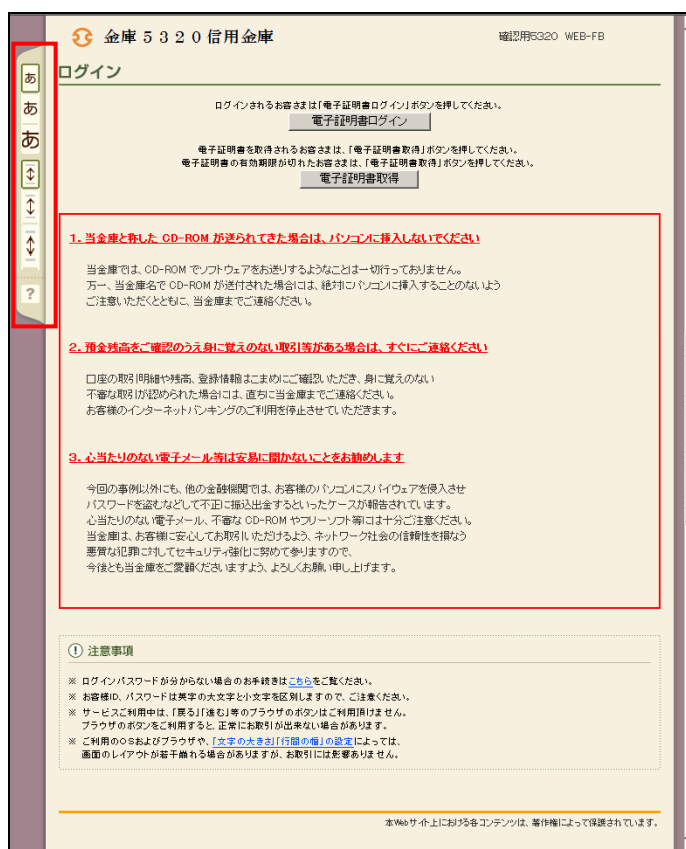
② 明細エラー内容

No.	種別	エラー
1	為替振込	被仕向金融機関名
2		被仕向支店名
3		預金種目
4		口座番号
5		預金者名
6		振込金額
7		明細番号
8	口座振替	需要家番号
9		引落店舗コード
10		引落預金種目
11		引落口座番号
12		引落金額

10. ユニバーサルツール

ユニバーサルツールとは、画面デザイン（文字の大きさや行間の変更）を任意に調整可能な機能とし、ログイン画面にて設定します。

《設定手順》



① 金庫ホームページより法人向けインターネットバンキングに接続してください。

② ログイン画面が表示されます。ログイン画面左にあるユニバーサルツールバーから文字の大きさと行間をそれぞれ3段階から選択します。

<文字の大きさ>

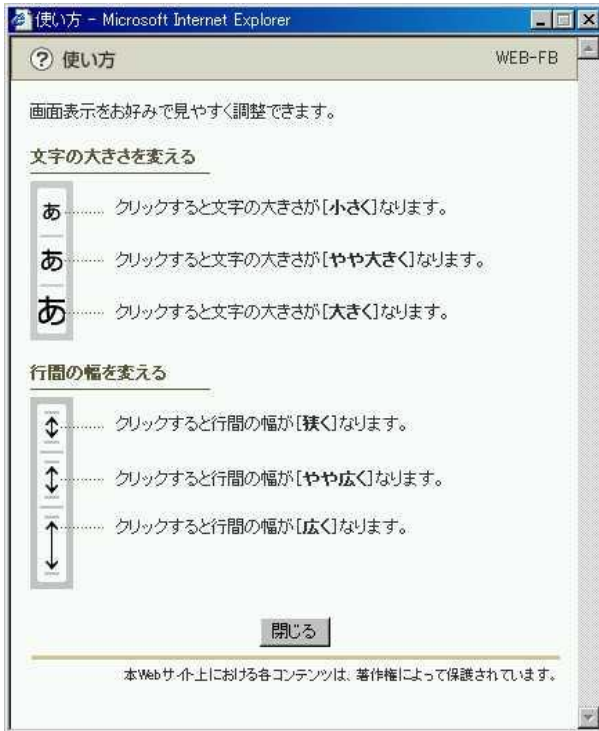
画面上の文字の大きさ（フォントサイズ）を調整します。
なお、初期値は「小さい」が選択されています。

<行間>

画面上の行間を調整します。
なお、初期値は「狭い」が選択されています。

メモ

★パソコン（特にディスプレイ）やOS、ブラウザの環境やバージョンによっては文字サイズや行間隔の変化が見えにくい場合があります。また、一部の文字や画像中の文言について固定サイズのものもあります。



<ヘルプ>

[?]をクリックすると、ユニバーサルツールの使用方法を説明した画面が表示されます。

1 1. カレンダーによる日付選択

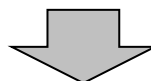
振込（振替）指定日や入出金明細照会の日付入力欄において、カレンダー表示ボタンをクリックし、表示されたカレンダーから日付選択をすることができます。

① 振込データ基本情報
振込指定日は、日付もしくは当日扱いを選択してください。

振込指定日※ 月 日

当日扱い（当日扱い、当信用金庫の規定時間内までにデータを登録してください）

メモ情報



① 振込データ基本情報
振込指定日は、日付もしくは当日扱いを選択してください。

振込指定日※ 月 日

当日扱い（当日扱い、当信用金庫の規定時間内までにデータを登録してください）

メモ情報

2008年 6月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	1	2	3	4	5

<カレンダー表示詳細>

2008年 6月 ×						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	1	2	3	4	5

2008年 7月 ×						
日	月	火	水	木	金	土
29	30	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2

カレンダー情報	文字の色	概要
営業日 (①)	黒	「当日」は背景色を「緑」とする。(④) 選択時は背景色を「黄色」とする。(⑤)
休業日 (②)	青	背景色は「灰色」とする。
休日・メンテナンス日 (③)	赤	背景色は「灰色」とする。
<< (⑥)	—	前月へ移動する。 前月が指定できない場合は非表示。
年月 (⑦)	—	クリックすると現在の月へ戻る。
>> (⑧)	—	翌月へ移動する。 翌月が指定できない場合は非表示。
× (⑨)	—	カレンダーウィンドウを閉じる。